

**岩手医科大学共通教育センター
平成21年度医・歯・薬学部合同特別講義**

真に人の為になる医療を考える —専門技術を持つ人の社会的責任—

**大島 美恵子 先生
(東北公益文科大学教授・前副学長)**

日時 平成21年10月30日(金)14:40～16:10

大島美恵子先生は、慶應義塾大学をご卒業後、東京大学医学系大学院にて学位を取得され、北里大学医学部専任講師、国立医療センター生化学室長を経て、国立国際医療センター研究所代謝疾患研究部長を務められました。平成13年の東北公益文科大学開学と同時に副学長に就任され、平成17年には大学院担当理事にも就任されました。

急速に発展する生命科学が医療技術として直ちに応用される時代を迎え、それが真に人のためになるかどうかを多角的視点で考えることが重要になっています。大島先生はこれを生命公益学と名づけ、生殖医療や延命治療、薬剤治験など、医療の諸問題を中心に、生命科学のあるべき姿を、社会という視点と個人の幸福から考えておられます。将来の医療を担う学生のみなさんだけでなく、健康な生活を望む私たちすべてにとって、先生のご講義は貴重なものとなるでしょう。多数の方々のご来聴を歓迎いたします。

講演についての問い合わせ先：岩手医科大学共通教育センター 019-651-5111(内)5011
写真提供：岩手医科大学画像情報センター

TV 講義配信についての問い合わせ：いわて高等教育コンソーシアム事務局
019-621-6855
ihatov5@iwate-u.ac.jp